



社協だより

91
2017.5.26発行

住みたいまち大刀洗 住んでよかった大刀洗町



- 平成29年度事業計画（抜粋）・予算財源内訳
- 小地域協議会のページ
- ・下高橋認知症外出者をさがそう模擬訓練
- 笑顔キラキラ☆保育園だより
- 母子寡婦福祉会からのお知らせ
- 社会福祉協議会新体制でスタート
- ・事務局長あいさつ・職員紹介



富多ミニデイ

高良山のツツジ。今年は開花が遅れ、きれいな花々の前で写真を撮ることができました。

■ 社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会

〒830-1201 大刀洗町大字富多819
TEL/0942-77-4877 Fax/0942-77-6220

■ 大堰保育園

〒830-1205
大刀洗町大字守部465-5
TEL/0942-77-1402

■ 本郷保育園

〒830-1211
大刀洗町大字本郷899-1
TEL/0942-77-2220

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>

熱中症・食中毒に
気をつけよう！



この社協だよりは、共同募金の配分金より発行しています。

平成29年度

大刀洗町社会福祉協議会事業計画(抜粋)

1. 基本方針

急速に進行する少子高齢化や家族形態の多様化による単身世帯の増加、不登校や引きこもり問題、低所得問題など、既存の制度や取り組みでは対応することができない福祉課題が増えています。

高齢者や障がい者をはじめすべての人が安心して暮らすためには、人と人とのつながりを意識した住民相互の「支え合い」の仕組みづくりがますます重要となります。本会では「住みたいまち大刀洗、住んでよかった大刀洗町」の実現に向けて、地域福祉を推進する中核的な団体として地域住民・各種団体・専門機関、行政との連携を図りながら、要援護者見守りネットワーク事業を中心とした地域体制を整えるとともに、新たな福祉課題に対応し、子どもから高齢者までが安心して生活できる町を目指し取り組んでいきます。



2. 経営理念

- ① 住民参加・協働による福祉社会の実現
- ② 地域における利用者本位の福祉サービスの実現
- ③ 地域に根ざした総合的な支援体制の実現
- ④ 地域の福祉ニーズに基づき先駆的な取り組みへのたゆみない挑戦

3. 重点目標

(1) 要援護者見守りネットワーク事業の推進

各行政区で小地域協議会が組織化され、見守り活動と定期的な情報交換が『地域の活動』として定着しています。高齢者だけでなく

地域住民全体の地域課題に対応できるように、小地域協議会への支援とともに、住民相互の助け合いのしくみづくりと、専門機関や地域内での様々な組織と新たなネットワークの連携が強化できるよう進めていきます。

(2) 生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステムの構築に向け、新たに介護保険の地域支援事業に位置付けられた生活支援体制整備事業が進められています。

今年度より町からの委託を受け生活支援コーディネーターを配置し、行政、地域包括支援センターと一体となって、生活支援を行う担い手の養成・発掘・新たな活動の創出など、住民同士がお互いに支え

合う体制を整えます。

(3) ボランティアセンターの機能充実

現在、大刀洗町では活発なボランティア活動がされていますが、今般の生活支援体制整備においても住民主体の地域活動の重要性が言われており、ボランティア活動に対する期待も高まっています。そこで、新たな担い手の発掘や地域活動への参加を促すきっかけを提供するとともに、多様なボランティアニーズに対応できるよう体制を整えます。

(4) 社会福祉法人としての基盤強化

社会福祉法が改正され、社会福祉法人の在り方や組織体制の大幅な見直しが行われました。事業運営の透明性の確保や財務規律の強化は当然ですが、地域における公益的な取り組みの実施など、社会福祉法人として新たな取り組みを行う必要があります。

保育園を含め、法人の組織体制の強化と地域に向けた活動への取り組みに対し町内社会福祉法人との連携を進めます。

4. 事業計画

※太字は新規事業

(1) 社会福祉協議会の運営

- ・理事会の開催・評議員会の開催
- ・評議員選任・解任委員会の開催
- ・社会福祉法人の公益事業推進に向けた町内社会福祉法人との連携強化

(2) 住民主体の地域福祉活動の推進

- ・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の育成と支援
- ・いのちのバトン事業の実施
- ・地域福祉講座の開催
- ・災害に関する講座の開催

(3) 高齢者福祉の推進事業

- ・福祉バス運行事業
- ・ミニデイサービス事業
- ・老人クラブの育成と支援
- ・地域包括ケアシステム推進会議への参加

(4) 障がい者福祉の推進事業

- ・健康マージャン教室の開催
- ・健康マージャン教室の開催
- ・障がい者福祉の推進事業
- ・点訳ボランティア『凸凹の会』支援
- ・視覚障がい者へ『声の広報』事業
- ・手話奉仕員派遣事業の受付業務
- ・地域自立支援協議会への参加と協力

(5) 子育て支援の推進

- ・子ども見守り隊への支援
- ・障がい児に関する関係機関との連携会議

(6) 母子・寡婦・父子福祉の推進

- ・母子寡婦福祉会の援助

(7) ボランティア活動の推進

- ・ボランティアセンターの運営
- ・ボランティア連絡協議会との連携
- ・個人ボランティアの育成(生活支援体制整備事業との協働)
- ・ボランティア入門・養成講座・朗読研修会の開催

・ポランティア情報誌「ちよぼら」の発行【年3回発行】

(8) 福祉教育の推進

・福祉協力校事業及び小・中学校の福祉教育への協力と支援

・町内保育園の福祉事業への援助

(9) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力

・共同募金運動

・歳末たすけあい運動

(10) 当事者組織への支援

・とまり木の会(家族介護者の会)への支援

・語ろう会(障がい者当事者及び家族の会)への支援

・障がい児・者親の会(ぼけっと)への支援

(11) 広報・啓発活動

・社協たよりの発行【年6回発行】

・ホームページ・フェイスブックの運営・管理

(12) 地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

・地域福祉計画・地域福祉活動計画評価委員会の開催

・住民向けワークショップの実施

(13) 各種相談事業

・心配ごと相談事業

・無料弁護士相談

(14) 日常生活自立支援事業

・生活福祉資金貸付事業

(15) 生活困窮者に対する支援

・ふくおかライフレスキュー事業

・臨時食料品等給付事業(フードバンク)

(17) 居宅介護支援事業

・身体障がい者・知的障がい者・児童へのホームヘルプ事業

・生活管理指導員派遣事業

(18) 一般相談支援事業

・特定相談支援事業

(19) 障害児相談支援事業

・各種在宅福祉サービス事業

(20) 障害児相談支援事業

・福祉有償運送事業

(21) 保育園運営事業

・大堰・本郷保育園の運営

(22) 病後児保育事業

・障がい児・者、引きこもりの方等の相談支援

(23) 障がい者相談支援事業

・教育委員会と連携した保育園・小学校・中学校の巡回相談および継続的な支援

(24) 各種会議等への参加と支援(地域自立支援協議会 他)

・生活支援コーディネーターの配置

(25) 第1層協議体の支援及び運営

・住民相互の活動に向けた支援

・生活支援の担い手の育成やサービスの開発



平成29年度 サービス区分別予算額財源内訳表

(単位：千円)

拠点区分	サービス区分	平成29年度	予算額の財源内訳											
			特定財源								繰越金	繰出金	繰入金	
			県社協	運営費	町補助金	町受託金	共同募金	寄付金等	事業収入	会費収入				雑収入
本拠点区分 62,461	法人運営	34,724	20		21,969	2,956		2,300	30		20	1,500	780	6,709
	小地域ネットワーク	1,141			2,735							300	2,014	120
	ミニデイ	2,554			2,114							340		100
	共同募金配分	4,142					3,942					50		150
	生活管理指導員派遣	442							142			300		
	基準該当住宅支援	860							660			200		
	ランティ	1,194	1		2,538							200	1,695	150
	生活福祉資金貸付	254	253									1		
	心配ごと相談	380				180						40		160
	福祉バス運行	4,168			3,598				20			300	250	
	福祉有償運送	205							100	5				100
	病後児保育	4,273				4,213			60					
障害者相談支援	8,124			1,800	3,284			2,540				500		
大堰保育園	114,410		90,376	5,020				1		1,113		18,900	1,000	
本郷保育園	159,637		129,546	5,290				1		1,800		25,000	2,000	
合計		336,508	274	219,922	45,064	10,633	3,942	2,302	3,552	5	2,933	300	47,581	7,489

下高橋認知症外出者を さがそう模擬訓練(4/30)

「もしも、自分の地域で認知症の行方不明者が出たら…」。実際の搜索・声かけを通して認知症の理解と関わり方を学ぶ同訓練は、昨年につづき今年で2回目。小地域協議会を中心とした地域住民35名と役場健康福祉課・地域包括支援センター・聖母園グループホーム・幸生苑・社会福祉協議会に加え、今年には下高橋子ども会の小学生や保護者・中学生を含めた約70名の参加となりました。



車椅子で気づくことは…

○認知症の方への対応について

- ・はじめの声かけの後、次の言葉を続けることがむずかしかった
- ・3~4人で取り囲んでしまって威圧感があったかも
- ・勇気をもって声をかけることが大事
- ・行方不明者の情報がなかったら気づかないと思う
- ・捜していることを周りに知らせることも大事

訓練は、搜索の前に認知症の方の特性と声かけの方法をロールプレイングで学び、行方不明者の情報をもとに区を3つのエリアに分け、地域住民が手分けをして搜索、認知症の方に配慮した声かけを行いました。また今回は、車椅子体験も併せて行い、搜索をしながら地域の状況や危険箇所などを確認しました。

各グループでの訓練の振り返りではさまざまな気づきや感想が出されました。

〈声かけの訓練〉

目線を合わせ、相手のペースに合わせながら



ゆっくり近づいて
笑顔穏やかな口調で



〈訓練を終えて、振り返り〉



○地域を回って気がついたこと

- ・川べりに草が伸びていた、早速草刈りを
- ・周りに塀があって見通しが悪く発見しづらかった
- ・外灯の少ない場所があった
- ・段差を多く感じた、舗装が悪いところは車椅子の人には苦勞があると思った

○子どもたちから

- ・(知らない人に声をかけるのは)緊張した、恥ずかしかった、怖かった
- ・いろいろな人をもっと助けたいと思った



今回は、認知症の正しい知識や関わり方を学び、それぞれが体験して気づいたことを共有する機会となりました。今後も増えていくと言われる認知症の方が安心して歩き回れる町になるために、周りの私たちが、まずは地域に目を向け、“あれ、おかしいな?”と思ったときに声をかけるきっかけになればと思います。

大堰保育園

土づくり

給食室から野菜くずをもらい、手でちぎって土に混ぜ土づくりをしました。
「大きくな〜れ! 美味しく〜れ」と言
って夏野菜の苗を植えました。



かしいか園に遠足♡

水やりを頑張っています




笑顔キラキラ☆
保育園
だより



「入園式、緊張気味？」

本郷保育園

園外保育

春の風を感じたり、蝶々を見つけたり、
いろいろな遊具でのびのびと遊びまし
た。楽しみにしていたお弁当の時間、「お
いしいね♪」と素敵な笑顔が見られまし
た。今年度はたくさん散歩に行きたいと
思います。



「手作り弁当、おいしーよ!」



「右みて、左みて、右みて、手を挙げて渡ろうね!」

母子寡婦福祉会に加入しませんか?

ひとり親家庭のお父さんお母さん、ひとりで悩んだりが
んばり過ぎたりしていませんか?

この会は、ひとり親家庭と寡婦家庭の自主的な組織で、
子育てや仕事・生活のことなど気軽に相談したり情報交
換したりしています。また、バスハイク、七夕会、クリス
マス会などの楽しいイベントを行い、保護者や子ども同志
の交流を図っています。ぜひ一度参加されてみませんか?

イベントのご案内

○7月8日(土) (予定)

『七夕会』

場所：ぬくもりの館

○7月29日(土)

『バスに乗って野球観戦に行こう!』

場所：ヤフオクドーム

詳しくは社会福祉協議会 (77-4877) までお問い合わせください。

事務局長就任挨拶



大刀洗町社会福祉協議会

おおうら かつし
事務局長 大浦 克司

4月1日より事務局長に就任しました大浦と申します。微力ですが地
域福祉の増進に努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。
急速な少子・高齢化により地域社会を取り巻く環境が大きく変化し、
家族形態の変容による高齢者の孤立、子育てや介護の不安、地域
のつながりの希薄化などで様々な福祉課題が生じています。

社会福祉協議会(社協)では、これらの課題解決のために地域の皆様やボランティア団
体等と連携し、様々な活動を通じて誰もが安心して暮らせる町「住みたいまち大刀洗・住ん
でよかった大刀洗町」を合言葉に、柳会長のもと職員一丸となって地域福祉の推進を図って
まいりますので、皆様方のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

新体制でスタート、よろしくお願いします! ~職員紹介~

新年度を迎え、「社協」が新たな体制でスタートしました。「住みたいまち大刀洗、
住んでよかった大刀洗町」を目指して、職員一同力を合わせて取り組んでまいり
ます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



生活支援コーディネーター



たなまち ゆか
棚町 有果

4月1日より、生活支援コーディネーターとして配置されました。大刀洗
町が“誰もが安心して暮らし続けられるまち”になるための、支え合いの仕
組みづくりのお手伝いをさせていただきます。私は大刀洗町で生まれ育ちま
したが、まだまだ知らないことがたくさんあります。「うちの近所では、こん
なことしよるよ」など、地域での取り
組みについてお話を聞かせていただけ
ると嬉しいです。

どうぞよろしくお願いいたします。